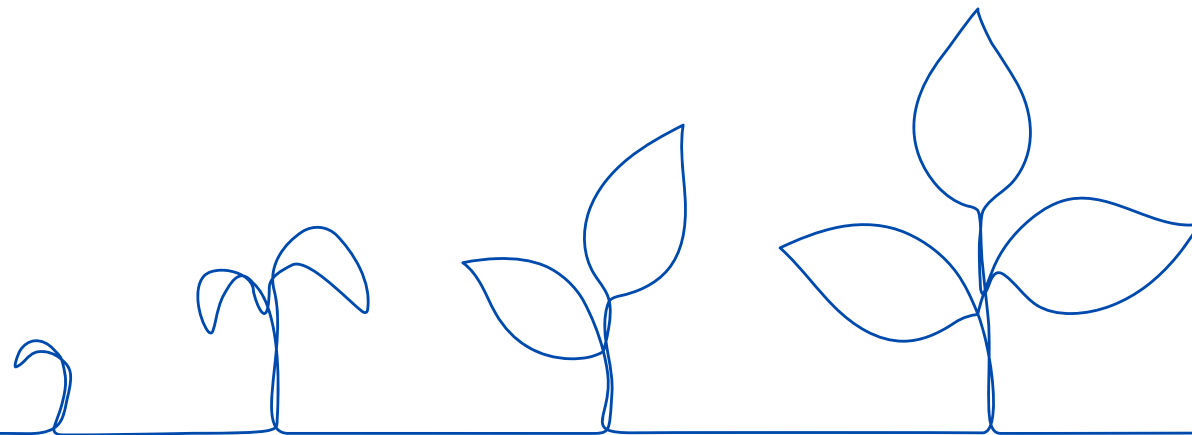




エグジットの再現性方法

基礎学習講座

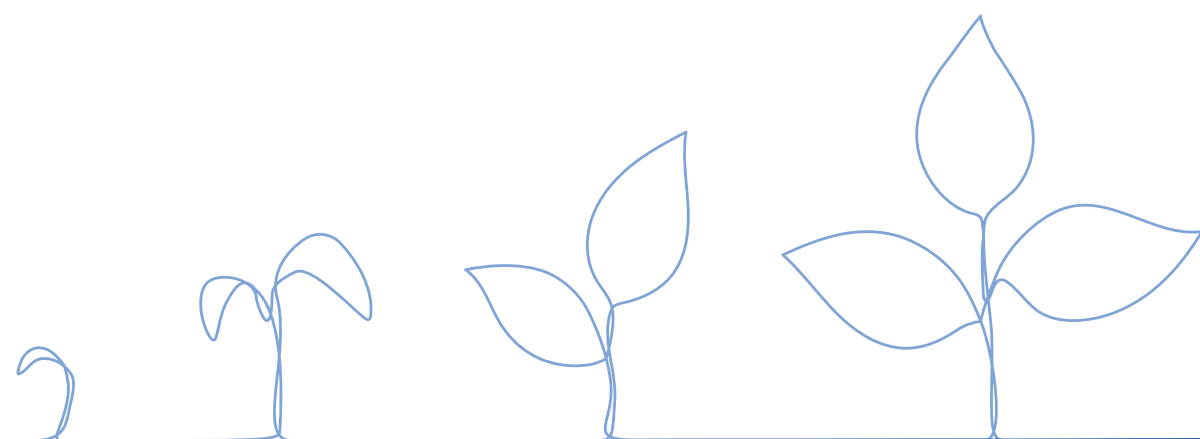




はじめに

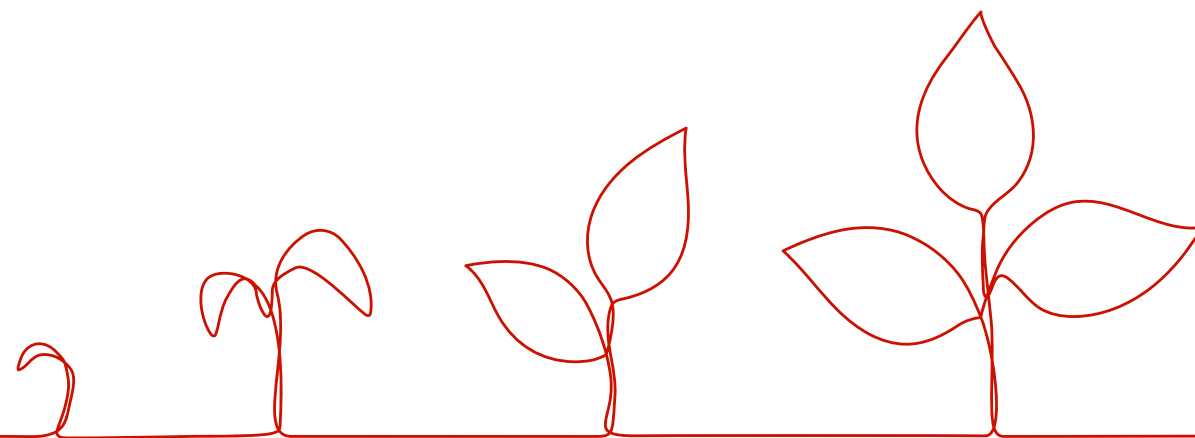
FXで安定した利益を出すためには、エントリーだけでなく、どのタイミングで決済(エグジット)するかも非常に重要です。再現性のあるエグジット戦略を持つことで感情に左右されず一貫したトレードを行うことができます。

今回は初心者でも簡単に実践できる、「エグジットの再現性を高める方法」を紹介します。





エグジットのルールを 明確にする





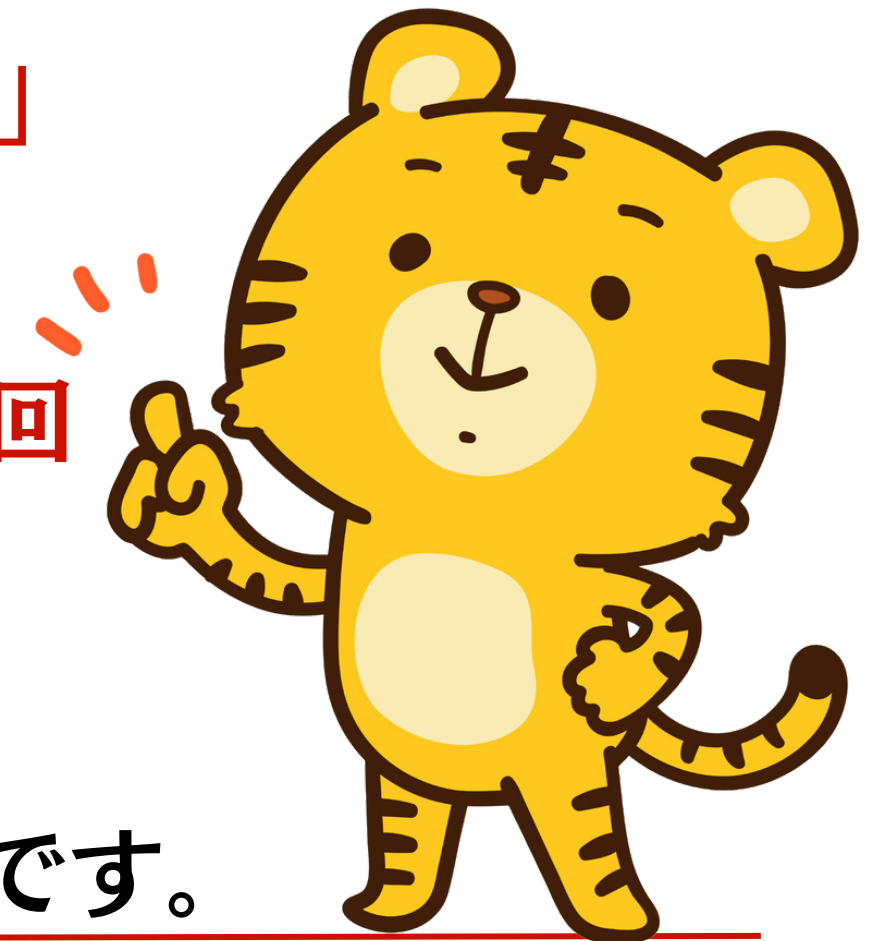
エグジットのルールを明確にする



エグジットの判断が曖昧だと感情的な決済になりやすく利益を最大化できません。事前に決めたルールに従って決済することで安定したトレードが可能になります。

例：

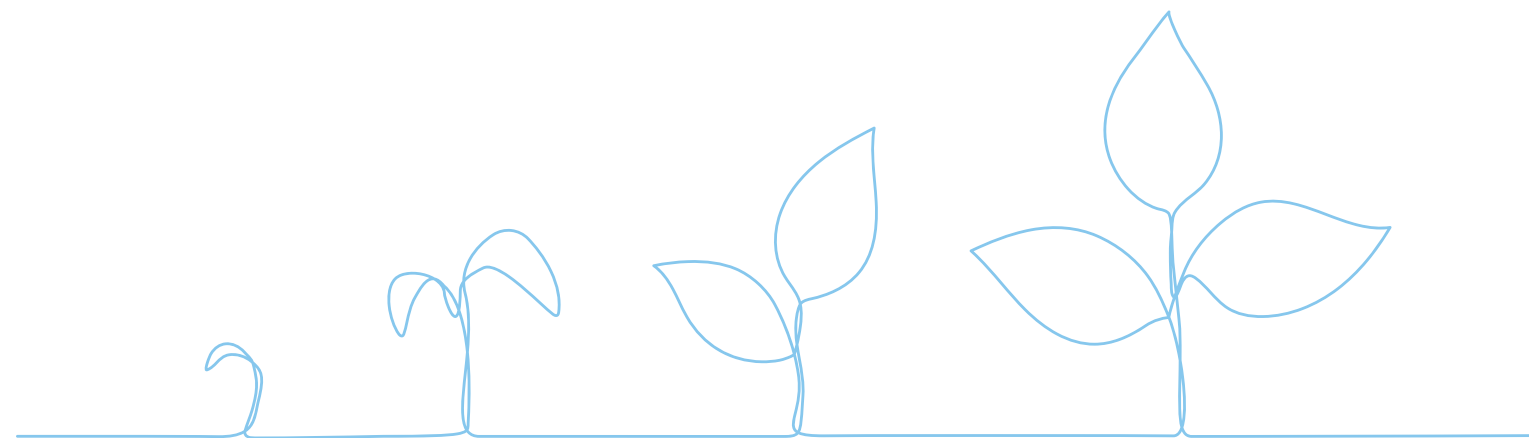
- 利益確定のルール: 「価格が目標の10ピップスに達したら決済」
- 損切りのルール: 「損失が2%を超えたら即決済」
- オシレーターの活用: 「RSIが70を超えたら利益確定、30を下回ったら損切り」



シンプルで明確なルールを設定し それを遵守することが重要です。



リスクリワードを設定する





リスクリワードを設定する



損失と利益のバランスを考え 適切なリスクリワードを設定しましょう

例:

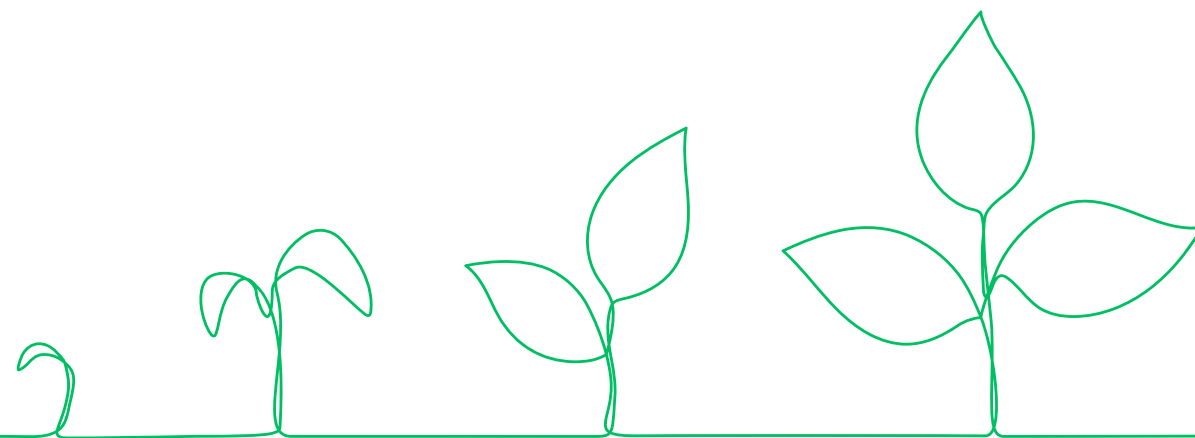
- 損切り幅を5ピップスに設定するなら利益確定はその2倍(10ピップス)を目指す
- 損益比率を「1:2」や「1:3」にすることで勝率が50%以下でも収益を上げることが可能

適切なリスクリワードを設定すると無駄な損失を減らし利益を最大化できます。





チャートでエグジット条件を 確認する





チャートでエグジット条件を確認する



エグジットのタイミングはチャート上の視覚的なサインを活用することでより明確になります

例:

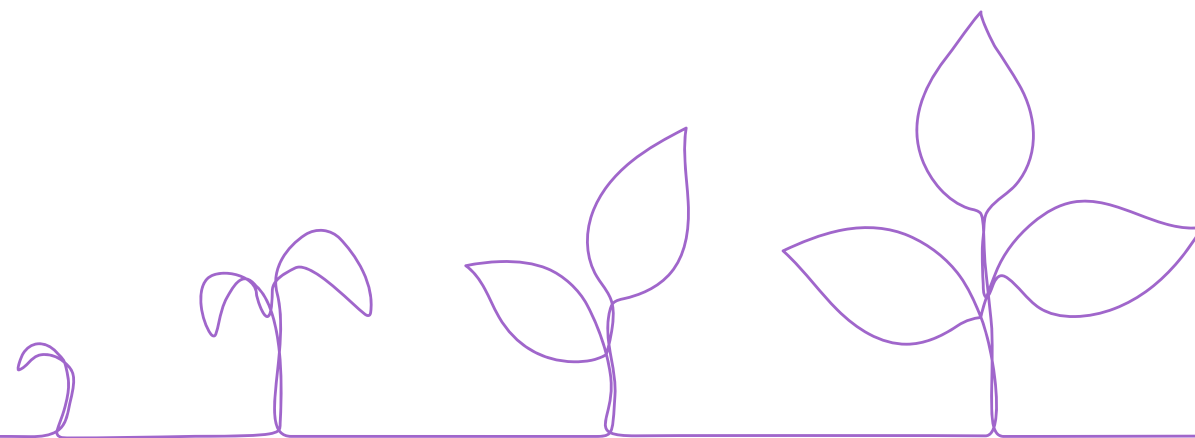
- ボリンジャーバンド: 価格がバンドの外側に到達したら決済
- MACD: デッドクロス(売りシグナル)が発生したら利益確定
- フィボナッチエクспанション: 目標価格を事前に設定し、到達時に決済

このように明確なサインを用いることで感情に左右されことなく再現性の高いエグジットが可能になります。





過去検証でエグジットを 検証する





過去検証でエグジットを検証する



過去の相場で自分のエグジットルールが機能するかどうかを検証しましょう。

検証方法:

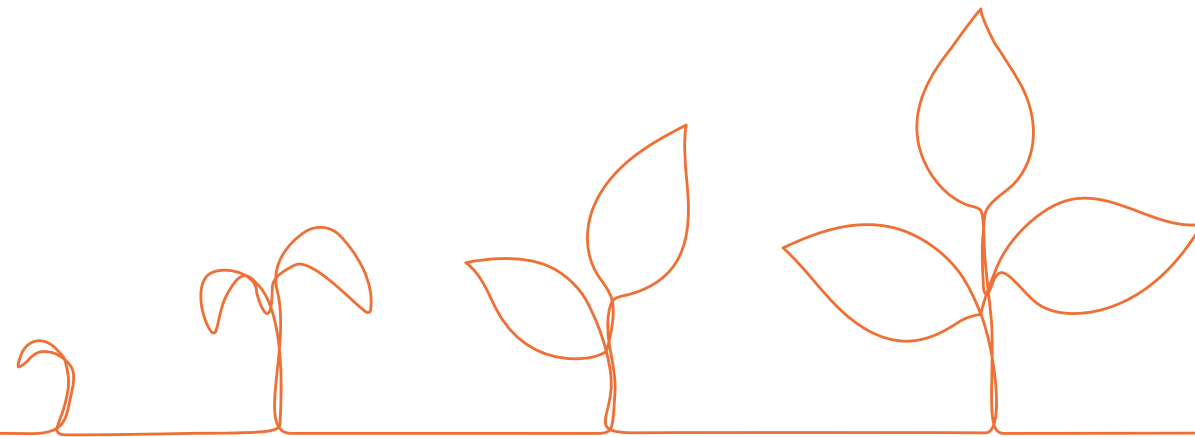
- 「TradeTrainer」などのシミュレーションツールを活用する
- 過去チャートを見て決めたルールでエグジットする練習をする
- エグジットのパターンやトレード結果を記録して分析する

この作業を繰り返すことで、どの相場状況でエグジットルールが有効かが分かり精度が向上します。





感情を排除するために ルールに従う





感情を排除するためにルールに従う



「もう少し待てば利益が伸びるかも…」という心理が働くと適切なエグジットができません。感情を排除するためには事前に決めたルールを徹底的に守ることが重要です。

ポイント:

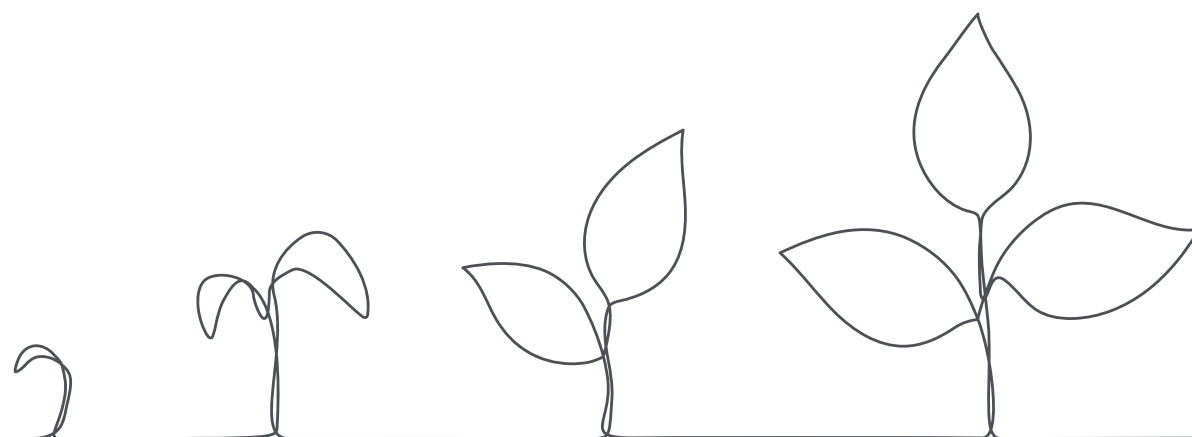
- 決済ルールに従い機械的にエグジットする
- 「こうなるかもしれない」という期待を捨てる
- 何度も練習しルールを習慣化する



ルールに忠実に従うことで安定した結果を得られるようになります



まとめ





まとめ



エグジットの再現性を高めるためには以下のポイントを押さえましょう

- 明確なルールを作る(曖昧な判断を排除)
- リスクリワードを設定する(損益比率を意識)
- チャートでエグジット条件を確認する(視覚的なシグナルを活用)
- 過去検証を行う(過去の相場で検証)
- 感情を排除しルールに従う(機械的に決済)



プロトレーダーを目指す者が本気で磨ける場所



知識は力に！ 検証は武器に！ 学びを仕組みに！ 勝ちを習慣に！